あなたと議会をむすぶ

議会だより

やえせ

No. 81

令和8年6月発刊

白川小学校卒業式（3月18日）

具志頭中学校卒業式（3月7日）

白川小学校入学式（4月9日）

東風平中学校入学式（4月9日）

港川漁港の大漁旗（旧正月 2月17日）

八重瀬町公式ホームページでもよめます

第1回臨時会（1月30日）で決まった注目案件

■【補正予算】：2件

・一般会計補正予算（第9号）（11,515千円を追加）総額207億31,935千円に。 承認

総務課｜衆議院議員選挙費用の専決処分の承認｜11,784千円

・一般会計補正予算（第10号）（2億17,645千円を追加）総額209億49,580千円に。 可決

企画財政課｜水道料金臨時支援補助金｜4,978万円

理由：南部水道企業団への補助金
（基本料の3か月分を令和8年4月分から減額するため）
（一世帯当たり、1,229円／月が減額されます）

児童家庭課｜物価高対応子育て応援手当｜1億6,600万円

理由：児童手当を受給している世帯に
2万円／一人当たり

■【契約関連】：4件

土木建設課｜学校線道路整備工事（R7-1）の変更請負契約の締結について 可決

変更前：令和8年2月24日完了から
変更後：令和8年3月26日完了へ

変更理由：土質調査の結果、仮設材及びボックスカルバートの基礎検討に不測の日数を要したため。

土木建設課｜宜次地区法面工事（R7）の変更請負契約の締結について 可決

変更前：令和8年2月26日完了から
変更後：令和8年3月27日完了へ

変更理由：アンカー工の施行に伴う、仮設進入路の選定に不測の日数を要したため。

学校教育課｜指導者用端末の物品売買契約の締結について 可決

契約金額：3,628万円

提案理由：教員用端末が耐用年数を迎えることから、学習指導にも活用するネットワーク統合後端末へ更新し、教育DXの推進を図るため。

■【新議員あいさつ】

しまぶくろ わかな
島袋 稚菜 議員

子育て世代、女性という立場を活かしながら細やかな支援ができる政策作りに努めてまいります。

あきた かずなり
秋田 一成 議員

役場職員として10年間勤めました。地域のために精一杯努めます。気軽にお声がけください。

とかしき まさはる
渡嘉敷 真治 議員

元お巡りさんで、現在70歳です。これまでの社会経験を生かして、地域社会発展のために尽くします。

臨時会（令和8年1月）｜ 議案等件数 …… 8件

一般質問

ここが聞きたい！ 15名が問う！

◀次のページから

一般質問とは

一般質問は、基本的に定例会（年4回）においてのみ行われ、臨時会では行われないのが通常である。上程された議題について行われる質疑や討論とは違い、議員主導による政策論議であり、質問事項を通告して行われる。

本町の行財政全般にわたり、行政の課題や、将来の方針、政策提言などが行われる。各議員の質問内容については、町役場ホームページより、「町議会会議録検索システム」や、「議会だより」のQRコードから知ることができる。

平良 真也 P5

●ゆがふ製糖建て替えとサトウキビ振興について
- ●セグロウリミバエ対策について
- ●老朽化ハウスの補強改修による農業振興について

P4 玉城 義彦

●高齢者福祉、行政の役割は
- ●新たな汚水処理施設は
- ●介護予防事業について
- ●職員の教育環境について

野原 邦男 P7

●南米からの招待状に参加する予定はあるか!
- ●八重瀬町の民泊の課題は

P6 上原 勝彦

●旧具志頭多目的広場整備
- ●国道507号の事業計画
- ●水産業振興

渡嘉敷 真治 P9

●世名城と高良にスクールバスを配車できないか
- ●防犯灯の球の交換は高所作業車を利用して町でできないか

P8 島袋 稚菜

●育児休業中の兄弟児の保育利用時間について、標準（11）時間で利用できないか
- ●放課後こども教室の実施計画について

宮城 勝也 P11

●保護猫事業、行政事業として見直しを
- ●AI活用で信頼を守る仕組みを
- ●人口増の中で地域はどうなるのか
- ●その他

P10 豊川 翔平

●病児保育事業をもっと利用しやすく
- ●道路事業
- ●未舗装の背景や原因
- ●その他

秋田 一成 P13

●体育館の雨漏り、緊急修繕を
- ●eスポーツ対応の専門職配置を
- ●町外利用者の施設料値上げについて
- ●新施設の具体的な利用ルールの策定状況について

P12 砂川 泰秀

●若年ひとり親運転免許取得助成費について
- ●インクルーシブ公園について
- ●その他

金城 秀雄 P15

●国道507号の整備の促進と要請
- ●電柱の地中化について
- ●八重瀬町第3地区農業基盤整備促進事業について
- ●道路メンテナンス事業について

P14 新垣 勝夫

●RSウイルスワクチン接種について
- ●さくら祭り開催時期は早くないか

米増 雄二 P17

●小学校冷水器の設置は
- ●カーブにある横断歩道は撤去できるか
- ●その他

P16 永山 清和

●「施政方針にある」地域の在り方の「理念」をどのように推進するか
- ●「自主防災組織」の現状と「防災士」の育成はどうなっているか
- ●謝花昇の生誕日を「八重瀬町教育の日」に

P18 神谷 清一

●里道の整備と今後の対策は
- ●アンケートの実施は
- ●複合施設は検討したか

玉城（たまき） 義彦（よしひこ） 議員

高齢者福祉、行政の役割は

町民の「自助」地域の「互助」が円滑に進むよう必要な支援や環境整備を行うこと

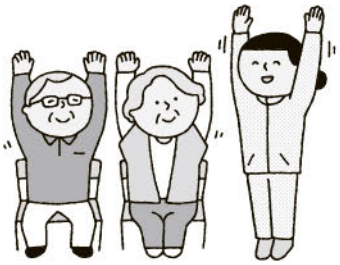
質問　高齢者福祉の推進について施政方針では、高齢者が尊厳を保ち「生きがい」「元気」「安心」に満ちた町づくりを目的に「自助」「互助」「共助」「公助」の周知に努め、町民・地域・行政がそれぞれの役割を担い、一人一人が住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくりを推進するとある。自助・互助・共助・公助の内容と周知方法は。

町長　自助とは住民一人一人の力、互助とは住民同士の力、共助とは社会保障制度などによる相互扶助、公助とは公的機関による支援を指す。これらの周知は、地域の自治会でのミニデイサービス等を通じて図っている。今後は広報紙や町ホームページ等を活用し情報が届くよう引き続き取り組んでいく。

質問　町民・地域・行政のそれぞれの役割は。

町長　町民の役割は、自らの生活や健康づくりに主体的に取り組み、自身の生活課題の解決を図る自助を実践する。地域の役割は、町民同士が互いに支え合い、それぞれの生活の解決に向け協力する互助の場を育む。行政の役割は、公的な制度による福祉サービスの整備を通じて公助を担い、町民の自助、地域の互助が円滑に進むよう必要な支援や環境整備を行うこと。

社会福祉課長　タブレットを活用して、家でもできる認知症予防、また体力づくりなどを今後考えている。自助の大切さは、ミニデイサービス等の訪問時に認知症、フレイル予防について専門の方が講話を行っている。今後とも継続して、強化していけたら協力して一緒に健康づくりに取り組んでいきたい。



新たな汚水処理施設は

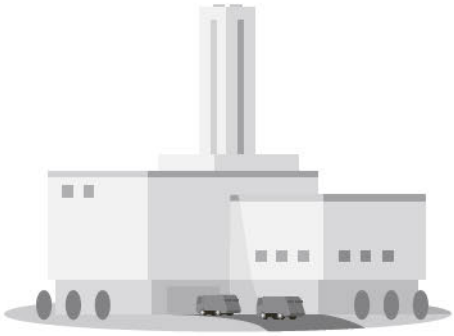
糸満市の浄化センターに統合できないか検討

質問　八重瀬町に登録している汚水処理事業者、汚水処理の現状は。

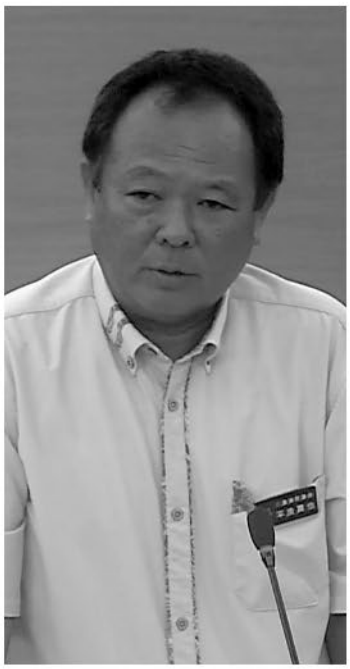
町長　し尿及び浄化槽汚泥については、農業・漁業集落排水処理施設への接続世帯を除き、「八重瀬町廃棄物の処理及び清掃に関する条例」に基づき許可を受けた4事業者が収集し、し尿処理施設へ搬入の上、浄化処理を行っている。し尿・浄化槽汚泥は、南部広域行政組合が管理する字新城にある「清澄苑」及び糸満市にある「岡波苑」で浄化処理している。農業・漁業集落排水事業における汚水処理は、処理施設で浄化した処理水を河川や海域へ放流し、脱水汚泥はたい肥原料として搬出している。

質問　清澄苑はもう満杯になる。新たな汚水処理施設の建設についてどのように考えているのか。

住民環境課長　糸満市の岡波苑も老朽化している。それを建て替えるにはお金もかかり、いろんな方向性を考えたときに、清澄苑、岡波苑の汚水処理を、糸満市の浄化センターに統合できないか検討を進めている。



その他の質問
- 介護予防事業について
- 職員の教育環境について



平良（たいら） 真也（しんや） 議員

ゆがふ製糖建て替えとサトウキビ振興について

5年計画で整備する予定

質問　新工場建設の進捗状況について伺う。

町長　現在、事業計画及び負担額並びに事業実施する新たな団体の発足等の案件について、ゆがふ製糖、沖縄県及び本島内26市町村との協議が整い、補助事業の申請に要する覚書等締結や負担金の予算計上等を行っている。事業計画としては、令和8年度より、設計を行い5年計画で整備する予定となっている。

質問　過去5年間におけるサトウキビの生産量の推移について伺う。

町長　沖縄県全体のさとうきびの生産量につきまして、平成元年の178万tから大きく減少しているが、令和2年で81万t、令和6年で84万5千tとなっており、八重瀬町と同様に下げ止まりの状況。

質問　サトウキビ生産に係る担い手育成について伺う。

町長　地方創生臨時交付金を活用した肥料購入費の補助、ハーベスター、GPS機能を有するトラクター及び植付機等の導入の支援を行っている。

セグロウリミバエ対策について

不妊虫は、本島全域をヘリコプターで放飼している

質問　トラップの設置状況について伺う。

町長　セグロウリミバエの誘殺用トラップの町内設置は、兼ねてよりミカンコミバエやウリミバエのトラップ調査用として、町が設置してある誘殺トラップが9箇所とセグロウリミバエの発生を受けて新たに県が設置したトラップが18箇所となっている。

質問　不妊虫の状況について伺う。

町長　セグロウリミバエの不妊虫は、本島全域をヘリコプターで放飼している。なお、数量としては、週1回2，000万頭を放飼している。

質問　関係機関との調整について伺う。

町長　那覇植物防疫事務所、沖縄県と一緒に定期的に年4回果実調査を行っている。

老朽化ハウスの補強改修による農業振興について

事業の導入を検討していく

質問　国・県事業を活用した改修メニュー導入に向けた取り組み状況について伺う。

町長　沖縄県が実施する一括交付金事業のメニュー「沖縄型耐候性園芸施設整備事業」として、一部の市町村で実施されておりますが、現在、その取り組み状況等を確認している。農家からは、当該事業の実施を要望する声が寄せられていますが、今後はどのような体制で取り組むか検討していく。

質問　町内老朽化ハウスの実態調査の実施について伺う。

町長　現在、町内の老朽化したハウスの実態調査は、八重瀬町においては行っておりません。

▲老朽化したビニールハウス

上原（うえはら） 勝彦（かつひこ） 議員

旧具志頭多目的広場整備

運動公園の再整備を目的とする

質問　実施された企業誘致住民説明会で町民への理解度の成果を伺う。

町長　企業誘致に伴い多目的広場を売却する目的、どの企業が進出予定か、工場の規模等を説明し企業誘致によるメリット、デメリットを伝え町民には理解が得られたと考えている。

質問　企業誘致先を㈱ゼンショーホールディングスと公表し、多目的広場を売却した財源を確保し、多目的広場機能等をサッカー場近くへ集約することで安全面等の管理向上を図ることを目的とする事業だと説明があったが、企業誘致ありきの説明しかなく、売却して新しい運動公園整備の展望が町民に知らされていない。その件に関し、有意義な住民説明会となったか。

町長　企業誘致がメインの説明に終始したような思いはある。ただ、運動公園の再整備を目的としており、再整備の中身が充分描けていない状況であるから、再整備の構想が充分に皆さんに話ができなかった。サッカー場の下の部分をしっかり再整備していく方向性が変わったわけではない。

▶旧具志頭多目的広場

国道507号の事業計画

遅れている責任、県に思いをぶつけていく

質問　事業計画の着手年度が平成20年度、供用予定が平成28年度であった。それから令和6年に完成供用に変更され、現在の進捗率は約54％で滞っている。早期供用開始に向けて町長の決意を伺う。

町長　事業主体である沖縄県、国に対しても機会のあるごとに当該事業が八重瀬町の将来展望にかかわる重要な施策であると説明しながら、早期整備の実現に向けて要請している。

質問　507号道路の供用開始予定が平成28年、約12年手付かずである。供用開始されていれば道路インフラで経済効果も大きかったと思う。地権者には、それ以降補償の話もなく、ほったらかしにされた地権者の思いをどう感じているか。

町長　県は507号に長い間、予算を付けず事業が行われなかった。どこに問題があるか県に対して、言うべきと思っている。

質問　町長の答弁に同感する。10年間現県政になって予算が付いていない要因がどこにあるか。9月の県知事予定候補者に507号の工事進捗状況を訴える気はあるか。

町長　県が予算を付けてやる事業だと、遅れているのはどこに責任があるか、八重瀬町にとって課題であるならば、思いをしっかりぶつけていく。

▲工事が止まっている507号線

その他の質問

● 水産業振興

野原（のはら）　邦男（くにお）　議員

南米からの招待状に参加する予定はあるか！

ペルーは参加予定である

質問　次の招待状が町長宛てに届いていると思うが記念式典に参加する予定はあるか。

①ブラジル沖縄県人会創立100周年記念式典・7月、サンパウロ市。

②沖縄県人ペルー移住120周年記念式典・10月、リマ市。

町長　ペルーは参加予定であるが、ブラジルは各市町村の状況を見て判断する。

質問　戦後、旧具志頭村、旧東風平町から南米、特にペルー、ブラジル、ボリビア、アルゼンチンに移民した人の数は把握しているか。

社会教育課長　国別ではペルー15名。ブラジル540名。ボリビア206名。アルゼンチン26名。

具志頭410名、東風平377名の合計787名となっている。

意見　これら多くの方々が移民した理由として、1945年敗戦後の沖縄の状況は、内地、台湾、中国、南洋諸島、その他の地域から多くの人々が沖縄に引き揚げてきている。

戦争で荒廃した沖縄には産業らしい産業はなく、人口過密、食料不足、就職難と深刻な社会問題となっていた。

そこで先に南米に移民していた方々が沖縄にいる親戚を呼び寄せたり、米軍統治下にあった琉球政府は沖縄の青年たちに職業訓練を行い、ペルー、ブラジル、ボリビア、アルゼンチンに送り出している歴史がある。

質問　八重瀬町も他の市町村が実施している「海外移住者子弟研修生受入事業」を取り入れ、南米の町人会と交流する考えはないか。

総務部長　課題としては言葉の問題、職員が付きっきりなるかもしれないこと。費用に関しては補助事業があるかどうか。研修内容については沖縄の文化を取り入れた形であり、海外移住者との繋がりも大変重要と認識している。

文化の継承という意味では大事な部分であり、前向きに検討する。

意見　移民の歴史を振り返れば、沖縄の人々が苦しかった時期に彼らの「犠牲」とまでは言わないが、彼らが「移住を決断」したおかげで沖縄は救われ、発展してきた一面はあると思う。

ハワイからの豚550頭に代表されるような「沖縄を救え」という大きなうねりが南米にも届き、南米の町人会の方々からも多くの支援を受け、沖縄が復興してきた歴史がある。私達はこのことを決して忘れてはいけないと思う。

▲戦後字小城からブラジルに移民した方々
サンパウロ市カンポリンポ支部2018年

八重瀬町の民泊の課題は

民泊事業者とのネットワークを作りたい

質問　令和6年度の民泊事業者の数、宿泊実績および経済効果、町として民泊事業者に支援している事項はあるか。

企画財政課長　民泊の事業者は南部保健所へ届出の義務があり、把握している件数は14件。

宿泊実績、経済効果については調査をしておらず把握できていない。民泊事業者への支援については簡易宿所営業の許可取得にかかる費用の補助を設けている。

企画財政課長　民泊の課題については、地域おこし協力隊を採用し、観光物産協会の協力を得ながら町内の民泊事業者とのネットワークを作りたい。

島袋（しまぶくろ） 稚菜（わかな） 議員

育児休業中の兄弟児の保育利用時間について、標準(11)時間で利用できないか

申し出により、様々な事情を考慮の上、標準保育時間が必要である場合は配慮している

質問　現在、第2子以降を出産後、それまで標準時間で保育園に通っていた上の子たちの保育利用時間が短時間（8時間）に切り替わる。八重瀬町ではいつから切り替わるのか。また家庭の状況によってどのように対応しているのか。

町長　原則、産後8週を迎えた翌月から短時間保育になる。申し出などにより、生まれた子の状態や家庭状況等を考慮の上、標準保育時間が必要だと判断した場合は配慮している。

質問　申し出があった場合は対応しているとのことだが、窓口や電話口等で問い合わせた際に、標準時間にはできないという回答があったとの声がある。この申し出というのはどのような手続きを指しているのか。

児童家庭課長　窓口にて実情をお話しいただければ対応する。標準時間に戻してほしいという言葉だけではできませんというふうにお答えすることになる。

質問　今ワンオペ中であるとか、双子を育児中で等の具体的な問い合わせに関しても対応はなかったと聞いている。

民生部長　来庁が厳しくてお電話した際にそのような対応があったことお詫び申し上げる。今後は課内でもしっかり情報共有し、対応していきたい。

質問　そもそも産後3か月以降で短時間保育に切り替わることについて、国の決まりはなく、各市町村でも様々な対応をしている。八重瀬町では産後5～6か月頃まで標準時間で利用できるよう、基準を変更できないか。

民生部長　近隣市町村の状況を確認して今後検討していきたい。

児童家庭課長　実際、課の方に年に数件程度しか申し出がない。近隣市町村も大体3か月頃から短時間保育になる。財源も伴うのであらゆる方向から検討して、今度実施できるか考えたい。

要望　保育園の運営費は町の財源にはあまり影響しない。町には声が届いていないとのことだが、困っている保護者はたくさんいらっしゃるので、ぜひ検討してもらいたい。

放課後こども教室の実施計画について

東風平小と新城小にて週1回で実施

質問　放課後こども教室について、現時点で決定している詳細は。

教育長　学童の待機児童数が比較的多いのと児童館がないということで、東風平小と新城小で週1回の実施を予定。定員は20名。

質問　利用者はどのように決めるのか。保護者の就労状況等で優先順位が決まるのか。校区外の児童も利用できるのか。

社会教育課長　すべての児童が対象となっているため、定員に達した時点で募集を締め切る予定である。実施校の校区外の児童は今のところ利用できない。

質問　学童の待機児童数の解消を図るのであれば、今後利用料を徴収しながらでも、週5回で実施してほしい。長期的な計画はあるのか。

社会教育課長　今年度の実施を踏まえて、利用者のニーズや予算、人員体制等を考慮しながら具体的に検討していきたい。

渡嘉敷（とかしき） 真治（まさはる） 議員

世名城と高良にスクールバスを配車できないか

集団下校で対応を

質問　東風平小学校から世名城公民館前と高良公民館前までの距離はそれぞれ約2㎞と3㎞。集落外はサトウキビ畑であり、過去に変質者も出現している。そのような環境下、児童が保護者を伴わず徒歩で下校することは不安である。

　東風平小学校へ通う世名城と高良の低学年児童には下校時間だけでもスクールバスを配車できないか。

教育長　国の基準では、小学校の通学距離は概ね4㎞以内が徒歩通学圏内とされている。

　両地域ともこの基準内に収まっているため、徒歩による通学は基礎体力の向上、交通ルールの習得など、教育的な側面での意義がある。しかしながら、通学距離や道路環境、さらに地域の防犯状況などに不安を抱かれる保護者の方々の声は重く受け止めている。

　本町としては地域全体で防犯対策や安全指導をさらに徹底していきたい。

質問　低学年児童を歩かせてまで下校させるのは不安である。この子達と保護者のために白川小学校のスクールバスを1台東風平小学校に配車してもらいたい。下校時だけでも良い。

学校教育課長　白川小学校を設置する時に、高低差が多く、安全上、防犯上もいろんな問題、課題が多く、スクールバスを出すという条件でやっている。

　世名城集落、高良集落の低学年の児童の下校の際は、現在の高学年の生徒と同伴しての集団下校を維持する。防犯上、交通安全上良くない場所があれば、関係課の方とも調整をしながら対策を講ずる。

◀世名城へ向かう町道

防犯灯の球の交換は高所作業車を利用して町でできないか

設置補助金、ふるさと自治会交付金を活用してほしい

質問　防犯灯の管理は各自治会にまかされているが、球の交換を各区長が行うのは梯子を使い危険なので町でできないか。

町長　町は地域防犯灯の設置補助金制度をもうけ、新規設置やLED灯具への切り替え、また電力変更にかかる費用を補助している。費用の2分の1、上限5万円である。

質問　例えば、各自治会から球の交換要請が町の方にきたら10か所分をまとめて高所作業車で交換できないか。

総務部長　危険を伴う作業であることは重々承知している。費用負担についてはふるさと自治会応援交付金（600万円）を各自治会に交付している。このような交付金も活用しながら、安全を確保しながら管理を進めていただきたい。

▲高所に設置された防犯灯

豊川（とよかわ） 翔平（しょうへい） 議員

病児保育事業をもっと利用しやすく

子育てのしやすい町になるよう様々検討していく

質問　本町における病児保育は1医療機関のみで実施され、利用料は全日2、500円、半日1、500円と連日利用した場合、保護者の経済的負担は決して小さくない。そこで次のことを質問する。

①病児保育受け入れ施設数を増やす考えはあるか。

②利用料の一部補助や所得区分での段階補助の創設は可能か。

③近隣自治体と広域利用補助の検討は。

町長　①近隣市町村と同水準となっており、他市町村で病児保育事業を実施している認可外保育施設の誘致も、保育園等の待機児童数の減少や出生率の低下もあり考えていない。

②生活保護世帯は無料で、非課税世帯等を対象とした利用者の負担軽減制度については、近隣市町村の状況を調査し、検討する。

③広域連携は可能で中部地区には先行事例もあるので、近隣自治体の意向を踏まえ検討する。

要望　病院で1時間ほど検診を受け、そこで病児保育利用の可否がわかる。子育て世帯の安心感を大きく左右するもので、女性の社会進出の一助にもなり、様々な業界で問題視される人手不足の解消にも繋がると思う。本町の病児利用計画140名に対して1、000円補助としても14万円と子育て支援政策のなかでも小規模の予算で実現できる。広域利用の一部補助を前向きに検討できないか。

町長　1つの施設で間に合っていない状況なのか、現時点の町外利用がどの程度あるのかと様々なことを把握する必要があるが、対応できる内容で筋が通っていれば仕組みを検討してもよいのではないか。

子育てのしやすい町にしていくことは大事なことなので、いろんな面で考えていきたい。

八重瀬町病児保育事業について

お子様の急な病気（かぜや発熱、下痢等）で、保育園での集団保育が困難な時でも、医師の診断後、お預かりして看護師、保育士がお世話や健康管理をいたします。
※感染対策のため、インフルエンザ抗原検査等を行わせていただきます。
抗原検査の結果と医師の判断に基づき、お子様をお預かりできない場合もあります。

対象児童	生後6ヵ月～小学校6年生まで
場所	八重瀬町字外間171番地1　南部徳洲会病院　7階　病児保育室
料金	1日利用 2,500円、半日利用 1,500円 ※昼食・おやつ代込み　※診断費別途必要
開所日	月～木曜日 ※金曜日、土日祝祭日、年末年始、台風襲来時にはご利用ができません。
予約受付	予約受付は7:30より開始いたします。お電話にて申込をお願いします。 ☎098-998-3221　※南部徳洲会病院の代表につながりますので、「病児保育の利用」とお伝えください。

○ 初めてご利用される方（初日）
受付時間 7:30～8:30 ※1　　利用時間 7:30～18:30
※1 初日は診察が必要です。受付時間内に診察を行います。8:30までにお越しいただけない場合は、ご利用いただけないことがございます。

○ 2日目以降のご利用
受付時間 7:30～8:30　　利用時間 7:30～18:30
受付後、7階病児保育室へ直接お連れください。診察は不要です。

道路事業

陥没箇所は早期に修繕　未舗装道路の舗装計画はない

質問　次の箇所で町民から道路補修・アスファルト舗装の要望がある。

①町道高良線、株式会社はると前の道路陥没。

②町道具志頭桃原線付近の土地改良区内で未舗装道路があり、アスファルト舗装は可能か。

町長　①道路の補修と排水路機能の改善対策を合わせて実施する準備を進めている。対策工事は来月以降、早期に実施する予定。

②補助事業の導入ができれば舗装は可能だが、具体的な事業計画はない。

その他の質問

- 未舗装の背景や原因
- 学校施設の空調設備
- 畜産業の臭気問題
- 投票の様式

宮城（みやぎ） 勝也（かつや） 議員

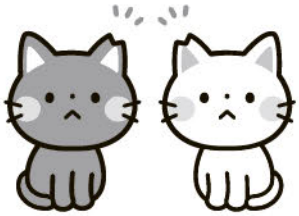
保護猫事業、行政事業として見直しを

個人ボランティアを含めた制度へ

質問　保護猫対策事業は現在、団体支援として運用されている。公共衛生、生活環境、福祉、命の教育にも関わる横断的な課題であり、町の行政事業として主体的に位置づけ、個人ボランティアも含めた仕組みに見直す段階に来ているのではないか。

町長　団体活動だけでは地域猫問題を十分にカバーすることが難しい実情を認識している。個人で活動される方々を含めた新たな制度創設に向けて検討を行っている。私自身も自宅で保護猫を飼うようになり、認識が大きく変わった。お年寄りが猫を飼うことにより認知症予防に繋がるなど、行政の施策としてできるだけ発展的な方向に絶えず検討しながら進めていったらいいと思っている。

住民環境課長　さくら猫事業については動物基金のチケットを活用していく。新たな要綱整備により、さくら猫活動など動物愛護活動に関わる人がもっと増えていくのではないか。引き続き、会計年度職員を配置し、苦情対応や団体との調整、猫の送迎など個人ボランティアへの支援も継続していきたい。



AI活用で信頼を守る仕組みを

電話録音実施に向けて整備を進める

質問　AI等を活用した音声録音や自動文字起こしシステムの活用など、やり取りを正確に記録し、職員と町民双方を守る仕組みについて、どう考えるか。

町長　対話を行いながら必要に応じてメモを取るとともに、適宜電子システムのメモ機能に入力している。電話機に録音機能を備えているが、録音データ管理や情報公開に関する運用体制の整備が必要なことから、現時点で運用は行っていない。町民対応の内容を正確に記録・保存できる仕組みは、職員と町民双方の信頼関係を構築するうえで有効であると認識している。導入にあたっては、目的や課題の整理、プライバシーへの配慮、セキュリティの確保、費用対効果の検討が必要。職員や町民の意見を十分に踏まえながら、将来的な選択肢として慎重に検討を進めていく。

質問　電話機に音声録音機能がついているのであれば、活用すべきではないか。

総務部長　データ管理や情報公開に備えた対応を含め、令和8年度にしっかり整備をして早期導入に向けて取り組んでいきたい。

人口増の中で地域はどうなるのか

自治会支援等により地域コミュニティの維持へ

質問　人口増加の一方で、地域の担い手不足への対応は。

町長　自治会支援等を通じ、地域コミュニティの維持に取り組む。

その他の質問

- 妊産婦等生活援助事業について
- 教育現場の人材確保について

砂川（すながわ） 泰秀（やすひで） 議員

若年ひとり親運転免許取得助成費について

家庭児童相談員でサポートしていきたい

質問　①若年ひとり親運転免許取得助成費の予算を計上しているが助成費を受けられる基準を伺う。
②「おきなわ子ども未来ネットワーク」が始めた事業だが同法人との連携を考えているか伺う。
③この事業の運用計画を伺う。
④現在本町での対象者は何名いるか伺う。

町長　①本事業は、八重瀬町内の若年シングルマザーの方々の就労機会を拡大し、経済的自立を支援することを目的としている。
　令和8年度から事業実施予定です。助成対象基準は八重瀬町在住で概ね20歳未満から30歳までとし単身家庭で収入が一定基準未満。運転免許取得への高い意欲と実現性があり、取得後も「こども家庭センター」との継続的な関わりに同意していただけるなど要件を満たし、資格審査と面談等で適格性を確認し可否を決定する。
②「おきなわ子ども未来ネットワーク」は自立に向けた様々なサポートのノウハウをお持ちであることから連携をしていきたいと考える。
③運用計画は年間2名から3名の方に運転免許取得に関する費用を全額助成する方向で予算を計上している。
④現在5名ほど予定している。

インクルーシブ公園について

インクルーシブ公園を設置する計画はない

質問　①施政方針の中に「障がいの有無によって分け隔てられることのない社会の実現を目指し、障がい者と共に暮らし、支え合う町づくりに努めてまいります」とあるがインクルーシブ公園を設置する考えはないか伺う。
②具志頭地域と東風平地域は「遊具がある公園」では地域が分けられているが具志頭地域に「遊具がある公園」を設置する考えはないか伺う。

町長　①現時点でインクルーシブ公園を設置する計画はないが既存の公園遊具等を整備する際、インクルーシブの理念を念頭に取り組んでいくよう務めていく。
②現在、具志頭地域は都市計画区域外で都市公園関連事業は実施できない状況にある。過去に一括交付金を活用して整備が検討されたが設置場所の課題等があり実現に至っていない。今後は設置場所、事業計画担当課の問題及び補助事業導入の可否などについて調整を進め具志頭地域への遊具設置について改めて検討していく。

その他の質問

- 放課後児童健全育成事業の放課後児童対策パッケージ2026
- 旧・具志頭多目的広場における八重瀬町景観条例の特例条項について

▲農村公園

▲東風平運動公園

秋田（あきた）　一成（かずなり）　議員

体育館の雨漏り、緊急修繕を
優先順位を検討する

質問　東風平運動公園体育館は建設から約40年が経過し、健全度59点、屋根評価Cと深刻な状態にある。雨漏りにより利用者が怪我をしかねない状況で、指定避難所としても機能が疑われる。2029年の大規模修繕を待たず、屋根の緊急修繕を優先すべきでは。

教育長　総合管理計画と実施計画を踏まえ優先順位を検討する。まず躯体の安全確認が必要であり、調査結果に基づき改修方法と財源を検討していく。

▲体育館雨漏り写真

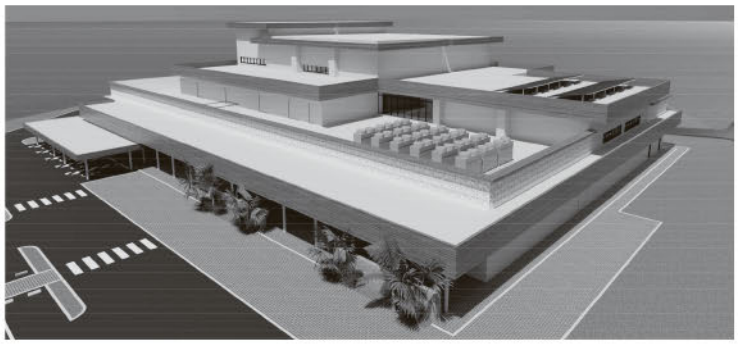
質問　国民スポーツ大会のハンドボール競技について、町は施設の老朽化を理由に誘致を断念したと聞くが、県ハンドボール協会はまだ八重瀬での開催を検討中とのことである。補助金確保に向け県と粘り強く交渉すべきでは。また、ネーミングライツなど新しい財源確保策も検討を。

教育次長　他の補助金で屋根の改修ができないか県担当部署にご尽力いただいており、回答を待っている状況である。

eスポーツ対応の専門職配置を
現時点では配置予定はないが、必要性を検討する

質問　生涯学習・文化振興拠点施設について、社会教育課の現体制で新施設の運営は可能か。eスポーツ対応の専門職や社会教育主事の配置が必要では。

教育次長　完成後は社会教育課が運営を担当し、大幅な組織再編は予定していない。専門技術職の配置予定は現時点ではないが、近隣市町村の類似施設を参考に必要性を検討する。社会教育主事については、計画的な講習受講や有資格者の採用を進めていく。



◀生涯学習・文化振興拠点施設イメージパース

その他の質問

- 町外利用者の施設料値上げについて
- 新施設の具体的な利用ルールの策定状況について

新垣（あらかき） 勝夫（かつお） 議員

RSウイルスワクチン接種について
母子免疫ワクチンである

質問　令和8年度施政方針でこれまでの各種予防接種に加え、RSウイルスワクチン接種も定期予防接種に追加される。引き続き予防接種率の向上を図り、町民の感染予防及び重症化予防に努めるとあるが、①～④を伺う。
①町民の接種率向上のための施策。
②RSウイルスワクチンの接種対象者。
③RSウイルスワクチンの副反応について。
④対象者の自己負担金はあるのか、接種に伴う町の負担額。

町長　①RSウイルスワクチンの特徴は、妊婦が接種することで母体から胎児へ抗体を移行させ、新生児および乳児のRSウイルス感染の重症化を予防することを目的とした母子免疫ワクチンである。接種向上の施策として、町ホームページや公式LINE等を活用し広く町民へ情報提供していく。

健康保険課長　妊婦さんへの周知は、ワクチン接種の判断のための時間を確保できるよう親子手帳を交付する時、早めに情報提供を行っていく。

町長　②接種対象者は、妊娠28週0日から36週6日までの妊婦の方となっている。
③厚生労働省の資料によると、主に副反応には、接種部位の痛み、腫れ、赤みの他、頭痛、筋肉痛等があり、重大な副反応として、稀にアナフィラキシーがみられることがある。
④RSウイルスワクチン接種費用として、南部地区医師会より2万9千931円と見積額が示されており、接種者の自己負担金はなく、全額町負担となっている。

質問　RSウイルスワクチン接種を高齢者や基礎疾患がある方々にも公費で接種できるよう、制度調整中の自治体もあるが、現在、我が八重瀬町ではどうなっているのか。

健康保険課長　高齢者等のRSワクチン接種については、国の動向を注視しながら検討していく。

さくら祭り開催時期は早くないか
3カ月前までに決定する必要がある

質問　1月29日から2月8日まで、第19回八重瀬桜まつりが開催された。沖縄県の桜（主にヒカンザクラ・カンヒザクラ）がまだ、2～3分咲き程度で時期が早いのではないか。時期を決める根拠、開催日を変更する事は可能か。

町長　桜まつりの開催は、準備作業等で3カ月前までに決定する必要があるため、その時々の気候により桜の満開日に時期を合わせることが困難なため、現在は満開日を考慮せず開催時期を設定している。

◀3月1日撮影

金城（きんじょう）　秀雄（ひでお）　議員

国道507号の整備の促進と要請

今後も整備に向けて要請を行っていく

質問　本町は合併して20年を迎える。沖縄県は国からの予算が厳しいとの事で国道507号の整備が遅れているとの事だが、旧具志頭地域の住民は、早期完成を待ち望んでいる。過去に完成図面等で、町民説明会を行った経緯があるが、再度、県の担当者を呼んで今後の方向性を聞きだし、町としての促進要請はできないか。

町長　国道507号については、これまで機会あるごとに早期整備の必要性や事業効果を説明し、予算の確保を求め、町から県、国への要請を行ってきた。

今後も引き続き積極的に働きかけていく。必要に応じて「県の担当者を招いての再説明」や「今後の方向性の確認」を県担当部局との協議・調整を踏まえた上で、整備計画の再確認を行うとともに、今後とも町として事業推進に働きかけていく。

電柱の地中化について

令和7年11月に各地区での説明会が開催された

質問　国がモデル事業として、安里、与座、仲座、三字を対象に指定した。電柱を地下に埋設し、景観が良くなり台風の影響も無いとの住民説明会があったが、町として調査から事業終了までの話し合いがなされたのか。

町長　令和7年7月、事業主体である沖縄総合事務局南部国道事務局から町に対して本事業の概要説明が行われ、事業の目的やスケジュール等について説明があった。その後、令和7年10月に字安里、与座、仲座の3区長に対する説明会を実施した後、11月には各地区での住民説明会が開催された。

◀電柱地中化を予定している国道331号

八重瀬町第3地区農業基盤整備促進事業について

令和8年度から令和12年度までの5ヶ年間を予定している

質問　新規事業として八重瀬町第3地区における農業排水路の改修整備事業についての今年度の取り組みは。

町長　本年度、県とのヒヤリングを実施した結果「令和7年度農業農村整備事業等新規採択地区選定会議の結果」に基づき、農業基盤整備促進事業の土地改良区の名称は地域毎の名称ではなく、八重瀬第3地区として新規採択された。令和8年度には測量設計業務の発注を予定しており、同業務が完了した後に工事を着手する予定である。

事業期間として令和8年度から令和12年度までの5ヶ年間を予定している。

◀農道整備が行われる予定の八重瀬第3地区

その他の質問

- 道路メンテナンス事業について

永山（ながやま） 清和（きよかず） 議員

「施政方針にある」地域の在り方の「理念」をどのように推進するか

行政として可能な支援の実施と新たな支援策の検討に努める

令和８年度の施政方針に、「地域住民を主体として、結の心で支え合う」、「自助・互助・共助・公助」、「障がい者と共に暮らし、支え合う」、「地域全体で子供たちの学びと成長を支える」、「町民主体の協働のまち」といった文言が多く掲げられている。

現場である地域自治会の実情は、高齢化率の上昇、少子化の進展、自治会加入率の低下、自治会財政の悪化、役員のなり手不足、民生委員の担い手不足、地域行事の縮小などが進行している。

質問 ①「具体的に財政支援の拡充、人的支援（地域担当職員配置等）、事務負担軽減策（ＤＸ支援等）を検討しているか。

②地域が疲弊すれば、町の基盤そのものが弱体化する。「地域に任せる町」から「地域をどのように支えるのか」が行政には問われているのではないか。

町長 ①財政的な支援としては、「ふるさと自治会活動応援交付金」を活用し、地域活動の活性化を目指している。

事務負担の軽減については、デジタル技術を活用する方法などが考えられる。

②コミュニティの希薄化に伴い、従来の「地域に任せる」という形では対応困難な課題もでてきている状況を認識している。

各分野との連携を図りながら、行政として可能な支援の実施と新たな支援策の検討に努めていく。

「自主防災組織」の現状と「防災士」の育成はどうなっているか

全額補助については、検討していく

質問 ①「自主防災組織」「防災士」は増えたか。

②「自主防災組織」育成のためにも、区長・自治会長に対しては全額補助すべきだと思うがどうか。

町長 ①本町の自主防災組織数は、新城、白川ハイツ、志多伯の３か所。防災士資格取得に対する助成については、令和６年度は２名、令和７年度は１名の方に助成している。

②上限３万円の補助を実施しているが、全額補助については、他の自治体の動向や財政状況、また既存の補助対象者との公平性を考慮しつつ、検討していきたい。

謝花昇の生誕日を「八重瀬町教育の日」に

９月28日を「教育の日」とした場合、年度の途中である

質問 昨年、謝花昇生誕１６０周年事業を実施したが、顕彰する事業を毎年実施できる事から、９月28日を「八重瀬町教育の日」に制定すべきだと考えるがどうか。

教育長 ９月28日を「教育の日」とした場合、年度の途中である。

児童生徒の成長や学習成果のまとめを共有する時期として令和８年度は、１月27日を「教育の日」として決定している。その名称については、謝花昇先生を冠とする「勉励 謝花昇 八重瀬町教育の日」とする。

米増（よねます）　雄二（ゆうじ）　議員

小学校冷水器の設置は
具志頭小学校1台 東風平小学校2台 早急に新設する

質問　小中学生の水分補給は、基本的に各自が水筒を持参して対応しているが、足りなくなった場合や忘れた場合には、学校に設置されている冷水器を利用している。しかし、具志頭小学校では冷水器が体育館に1台のみと聞いており、保護者から「数が足りないのではないか」という声がある。冷水器の設置台数を増やし、各階に設置することができないか。町内の各小学校の冷水器の設置状況について伺う。

教育長　東風平小学校には冷水器の設置がなく、白川小学校7台、新城小学校4台設置。また、具志頭小学校は体育館に1台設置されている。学校の水道水については水質基準を満たしており、安全な飲料水として児童生徒が適宜利用できる環境が整っている。現時点で冷水器増設の具体的な計画はないが、他市町村の事例を参考に慎重に検討する。一方で、冷水器設置が少ない東風平小学校と具志頭小学校への改善を図るため、東風平小学校に2台、具志頭小学校に1台を早急に設置したいと考える。

質問　冷水器を通る水と、蛇口から出る水というのは、基本的に同じか。

学校教育課長　南部水道の方から提供していただいて、タンクから下りてきた給水管に冷水器は繋げているので、教室にある蛇口と冷水器の水は同じ水質を保っている。

要望　冷水器に関しては、フィルターを通すべきではないのかと考える。法律に則って飲める水というふうには理解はしているが、心情的にこういったのも、今後、必要ではないか。八重瀬町は子どもたちも増えており、子どもたちを大事にするという観点から、そういう考えも必要なのかなと思うので、検討していただきたい。

カーブにある横断歩道は撤去できるか
関係機関と情報交換を図る

質問　フクギ並木付近カーブ部分に横断歩道が設置されているが危険だと感じている。撤去など安全面の見直しはできないか伺う。

町長　カーブ部分の横断歩道については、糸満警察署に確認したところ撤去することは可能とのこと。町としてもカーブ付近の横断歩道は視認性が悪く危険だと感じており、状況を踏まえ、関係機関と情報交換を図りながら、必要な交通安全対策について連携していきたい。

◀カーブに横断歩道？

その他の質問

- 姉妹都市交流として、町内でスポーツを頑張っている児童を対象に、少年野球などのスポーツを通した交流事業について
- さくら猫事業個人活動について

神谷（かみや） 清一（せいいち） 議員

里道の整備と今後の対策は

自治会と整備の手法を調整

質問　字志多伯56番地の上にある里道は、地域のウマチー行事にも使われていたが、一部で崩壊があり利用できない状況にある。この里道は法定外公共物であり、町の管理責任もあるので里道周辺の地権者の不安や被害を軽減するために整備はできないか。

町長　現況や利用状況を確認したが、道路としての整備は困難である。通行を確保するための修繕については方策を含めて志多伯区と調整をして対応したい。

質問　志多伯外敷原の傾斜地の農用地除外の進捗状況と今後の対策は。

町長　令和7年4月に関係地権者より除外申請を受け付けて、10月に第1回の促進協議会を開催し、概要説明を行った。沖縄県との協議は、令和8年5月を予定しており、農業振興地域整備計画の変更決定の時期は、令和9年3月を予定している。

質問　外敷原の傾斜地の土砂崩れの責任は、業者に対して指導が不十分だったと前の議会で答弁したが、町の方にも責任の一部はあると認識していいか。この問題への今後の対応を伺いたい。

土木建設部長　土砂くずれの面積の届け関係の所管の事務は、沖縄県が担う関係の規模なので、それを県のほうにも十分相談できていなかったということで、町の方にも対応の不備はあったと認識している。今後は県に対して地権者からの農用地の除外申請をするために、町としてもその方向にむけて県に説明をして対応していきたい。

▶志多伯外敷原の傾斜地

アンケートの実施は

戦前の校歌の可能性も

質問　具志頭小学校の校歌については、教職員や生徒、同窓会等へのアンケートを実施して検証できないか。

教育長　校歌は戦前につくられた可能性や作詞者等、不明な点もあり今後、学校側と連携して検証する必要があると考える。

複合施設は検討したか

敷地や高さ制限があり難しい

質問　町営東風平団地を立て替える実施設計に入るが、児童館との複合施設は検討したのか。東風平小学校区の児童生徒の放課後の安心安全を確保するためにも、児童館の併設はできないか。

土木建設課長　建設検討委員会の中で、デイサービスや総合学習ができるようなコミュニティルームができないかとの意見もあったが敷地や高さ制限など制約があり難しいとの結果になった。

意見　与那原町では、町営団地の1階に保育所を併設している事例が2件ある。ぜひ調査をして可能であれば検討していただきたい。

第2回定例会（3月5日から27日）で決まった注目案件①

■【監査委員の選任】

同意

指　名　新垣 隆之

任　期　令和8年3月20日から令和12年3月19日まで

提案理由：令和8年3月19日付けで任期が満了する新垣隆之氏を再選任したいため。

■【補正予算】：5件

・一般会計補正予算（第11号）（6億16,376千円を減額）総額203億33,204千円に。　可決

児童家庭課｜認定子ども園施設整備費補助金

△1億9,772万円（減額）

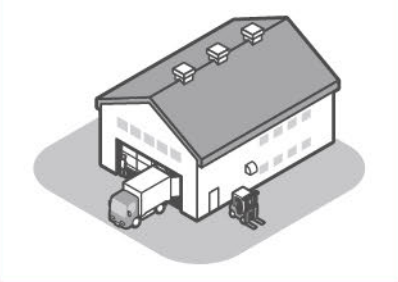
理由：沖縄県南部土木事務所へ提出している「開発許可申請」及び、沖縄県へ提出している「農地転用許可申請」に不測の日数を要したため。

児童家庭課｜保育所等食材料費負担金軽減事業

1,065万円

理由：前年度に対して、当該事業を活用する園及び学童クラブが増えた為。

（令和6年度）		（令和7年度）
・保育園、こども園＝4園	→	保育園、こども園＝10園
・放課後児童クラブ＝4クラブ	→	放課後児童クラブ＝5クラブ



農林水産課｜製糖工場整備補助金

1,715万円

理由：沖縄本島唯一の製糖工場である「ゆがふ製糖」は老朽化により操業が危ぶまれる状況が生じているため、早期の施設整備が求められている。整備費用の一部を国・県・市町村が補助する事業となっている。

都市整備課｜長田門原公園用地取得費、補償費

△1億792万円（減額）

理由：長田門原公園の整備は、沖縄振興公共投資交付金を活用しているが、令和7年度当初申請では用地取得費が配分されなかったため、沖縄県への補正予算要望を提出し、12月補正で事業費を計上したが、令和8年1月に県から補正予算が配分されないとの通知を受け、財源の確保が困難となったため。

・国民健康保険特別会計補正予算（第5号）（10,564千円を減額）総額42億49,525千円に。　可決

・後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）（25,185千円を追加）総額3億86,442千円に。　可決

・土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）（2,185千円を減額）総額95,910千円に。　可決

第2回定例会（3月5日から27日）で決まった注目案件②

■【条例改正等】：8件

総務課｜八重瀬町債権管理条例の新規制定について　可決

提案理由： 町の債権の管理に関する事務の処理について必要な事項を定めることにより、当該事務の一層の適正化を図り、もって公正かつ円滑な行財政運営に資するため。

総務課｜八重瀬町犯罪被害者等支援条例の新規制定について　可決

提案理由： 犯罪被害者等基本法（平成16年法律第161号）第5条の規定に基づき、本町における犯罪被害者等の支援に関する基本理念等を条例で定めたいため。

児童家庭課｜八重瀬町子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について　可決

提案理由： 子ども医療費助成制度について、マイナンバーカードを活用したオンライン資格確認の導入に対応し、自治体、医療機関及び薬局等との情報連携を円滑に行うため、八重瀬町子ども医療費助成条例の一部を改正する。

■【契約関連】：4件

教育施設課｜生涯学習・文化振興拠点施設整備工事R7の変更請負契約の締結について　可決

変更前：令和8年3月31日完了から

変更後：令和8年7月31日に完了へ

変更理由： 文化財保護法による壕の発掘調査の為、工期変更を行うものである。

土木建設課｜具志頭地区農業用用排水路施設整備工事（R7）の変更請負契約の締結について　可決

変更前：令和8年3月31日完了から

変更後：令和8年6月30日に完了へ

変更理由： 畑地かんがい施設（給水栓）の伏せ越し工事による変更契約後、大型ブロック擁壁設置個所の基礎部分に、軟弱土があり地盤調査試験を行った結果基礎の改良が必要となった。基礎の検討及び資材調達に不測の日数を要したため履行期間を変更する。

第2回定例会（3月5日から27日）で決まった注目案件③

■【当初予算】：5件

一般会計予算は、総額233億40,000千円（過去最高）　可　決

総務課｜県知事選挙、県議会議員補欠選挙、町議会議員選挙

2,641万円

9月29日に任期を向かえる県知事選挙と、欠員の生じている県議会議員補欠選挙、9月27日に任期満了を迎える町議会議員選挙が9月13日に行われます。

総務課｜島尻消防組合負担金

5億414万円

町民の安全と安心なまちづくりに寄与することを目的に消防活動及び緊急搬送サービスの強化として島尻消防組合への消防費負担金を負担する事業です。

社会福祉課｜オンライン介護予防動画配信サービス実証事業

261万円

介護予防・認知症予防に効果的な運動や脳トレなどの動画をオンラインで視聴できるサービスの実証事業を開始しました。約400本の介護予防の動画が「無料」で視聴できます!

住民環境課｜町動物保護団体活動支援事業補助

600万円

町内で飼い主のいない猫に対するTNR（さくら猫）活動【捕獲➡不妊・去勢手術➡元の場所に戻す➡見守りを行う】他、動物の救護・保護・譲渡・動物愛護の啓発を行う団体の活動に対して補助金を交付する。

- **国民健康保険特別会計予算は、総額42億34,662千円　可　決**
- **後期高齢者医療特別会計予算は、総額4億13,868千円　可　決**
- **土地区画整理事業特別会計予算は、総額82,329千円　可　決**

第2回定例会（3月5日から27日）で決まった注目案件④

農林水産課｜地方創成臨時交付金事業（シーちゃん商品券）：3億6,000万円

国の重点支援交付金を活用して、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を目的に地域商品券を配布する。

一人当たり10,000円

陳情案件等の審査結果

総務厚生常任委員会

陳情第14号　有機フッ素化合物（PFAS）による汚染源の特定と根本解決を求める陳情書　**継続審査**

審査の結果　閉会中の継続審査とし、本会議においても継続審査とした。

陳情第1号　mRNAワクチン（レプリコワクチンを含む）接種事業中止を求める陳情書　**不採択**

審査の結果　全会一致で不採択とし、本会議においても不採択とした。

陳情第2号　東京都新宿区において顕在化した事例を受けて、政党機関紙の庁舎内勧誘行為に関する早期実態把握と再発防止を求める陳情　**趣旨採択**

審査の結果　賛成多数で趣旨採択とし、本会議においても趣旨採択とした。

経済産業文教常任委員会

陳情第5号　「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情　**継続審査**

審査の結果　閉会中の継続審査とする。

理　由　会期中で十分な審査ができなかったため。

定例会（令和8年3月）｜ 議案等件数 …… 29件

第3回（4月23日）臨時会で決まった注目案件

■【財産処分】 可 決

処分する財産　**種別：**土地　**所在地：**八重瀬町字新城川平原2041番3 外12筆
面積：10,894.66平方メートル

契約の相手方　**住所：**東京都港区港南二丁目18番1号
商号：株式会社ゼンショーホールディングス
代表者：代表取締役社長　小川 洋平

処分予定価格　401,386,692円

提案理由：旧具志頭運動公園多目的広場について、株式会社ゼンショーホールディングスへ売却し、当該売却益を具志頭運動公園再整備事業の用に供するため。

■【補正予算】：1件

可 決

一般会計補正予算（第1号）（4億6,386千円を追加）総額237億46,386千円に。

■【契約関連】：1件

土木建設課｜宜次地区法面工事（R7）の変更請負契約の締結について 可 決

変更前：53,350千円
変更後：65,054千円

変更理由：植生マット工の一部が石張工へ変更及び残土処分量の工事数量の増に伴い金額を変更する。

■【条例、同意】：3件

総務課｜八重瀬町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて 承 認

理由：沖縄県指定の「地方活力向上地域」へ東京23区からの本社機能の拡充を行った際に、固定資産税の課税が免除される。

児童家庭課｜八重瀬町母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて 承 認

理由：一定程度の障がいのある子どもへの医療費助成制度を20歳に達した日の属する月の末日までに変更する。

臨時会（令和8年4月）｜ 議案等件数 …… 6件

あなたと議会をむすぶ
議会だより やえせ No.81
発　行：八重瀬町議会
編　集：議会広報委員会
発行日：2026年（令和8年）6月

\町民からの一言/

・声の広報「議会だより」の実施について

「音訳サークルやえせ」による声の広報「議会だより」が行われます。

（音訳サークルやえせは、町内に住むリスナーと呼ばれる視覚障がい者など活字による情報が困難な方に対して、町の広報誌や社協だよりなどの広報誌を音訳しテープや、CDに録音して「声の広報」に変換、郵便局の協力を得て無償配達にて自宅へお届けしています。）

音訳サークル会員の皆さんと代表：我如古 朝美（がねこ あさみ）さん

今回より、議会だよりの音訳を担当します「音訳サークルやえせ」です。平成6年に設立し今年で32年目を迎えます。

町広報誌・社協だよりの音訳活動を行ってきましたが、今年度より議会だよりの音訳にもチャレンジすることとなりました！「出来ることを出来る人が」をモットーに、「議会の情報を声でお届けします！」

4月の人事異動により下里遥楓さんが配属されました。

－ご本人の意気込みを伺いました－

新採用で最初の配属が議会事務局になり、毎日新鮮な気持ちです。

これから局長と係長とともに、安定的な議会の運営を支えていけるよう努めます。

音訳サークルやえせへのお問合せは、八重瀬町社会福祉協議会（電話098-998-4000）まで

6月定例会のお知らせ（予定）

日	月	火	水	木	金	土
7	8 本会議	9	10 一般質問	11 一般質問	12 一般質問	13

議会傍聴について（会議開始時刻は原則10時です。）

○議場入口にて受付票の記入をお願いしています。
○本会議は本庁舎町民ホールのテレビモニターでも生中継しています。
○4月23日の第3回臨時会より録画した映像をユーチューブ配信いたします。
※日程は変更される場合がありますので、最新の情報はホームページなどでご確認ください。

アンケートを募集します

議会広報常任委員会では、読んでもらえる「議会だより」作りに取り組んでいます。

「議会だより」についてのアンケートとご意見、ご感想を募集します。

※アンケートは、個人情報を除き全議員に情報提供いたします。

編集後記

今年1月の町議会議員補欠選挙で新しい議員が3名加わり、また議長も代わり新しい風が吹いている八重瀬町議会です。

2月には県町村議会広報コンクールがあり、各町村議会の広報誌の編集方針、写真、企画内容などの審査が行われました。

残念ながら我が八重瀬町の「議会だより」は入選には至りませんでした。

議会内で起きていることを町民の皆様に分かりやすく伝えるべく、限られた文字数の中で、見出し、写真などを工夫しながら日々努力する毎日です。若い議員のアイディア、感性を大事にしながら次回こそ入選を目指したいと思います。

八重瀬町議会も今年からLIVE配信が始まります。

これを機に多くの町民の皆様が議会に関心を寄せることを期待いたします。

議会広報委員
野原 邦男

〒901-0492 沖縄県八重瀬町字東風平1188番地
電話：(098)998-2201／FAX：(098)998-8256
E-mail:gikai@town.yaese.lg.jp
ホームページ：https://www.town.yaese.lg.jp

八重瀬町議会 会議録検索
※議事録の掲載は会議終了から数か月を要します。
UD FONT by MORISAWA